

Shiawase Wine Times

November-13

NO. 009

Wine Lover Free

店長のご挨拶

ワインラバーの皆様、いつも当店をご利用いただきまして、誠に有難うございます。11月といえは飲む方も飲まない方もいらっしゃると思いますが、そうですね、ボジョレー・ヌーヴオーの解禁日がありますね。なので今回はボジョレーの小ネタをいくつかご紹介させていただきます。ボジョレーの解禁日は11月の第3木曜日（今年は11/21）ですが、解禁日が設けられた理由としては、各メーカーがどこよりも早くヌーヴオーを出荷しセールズを稼ごうと競い合っていたものがだんだんエスカレートしていき、ついにはワインとして十分出来上がっていないにもかかわらず出回るようになってしまった様です。またボジョレーがぶどうの収穫から出荷までにかかる日数は僅か2ヶ月ほどです。通常の赤ワインは早いものでも収穫の10月から翌年の春先まではかかるのではるかに早い日数で造られるかが分かります。醸造を短期間で仕上げるには特別な手法を必要とします。それはマセラシオンカルボニック法（MC）と呼ばれるもので日本語にしますと「炭酸ガス浸潤法」と言います。MCは発酵時に発生した炭酸ガスを閉じ込め、葡萄の細胞内部で酵素の働きによって味わいを抽出する方法です。MCを行うとある特徴的な香りが生まれます。それは「バナナ」の香りです。これは品質の良いワインに顕著に現れやすいとも言われます。なのでボジョレーからバナナの香りがしたら、特徴のあるワイン、良いワインだと言えるでしょう。最後にボジョレーはその国内の需要から航空便で運ばれ（世界的に見てもボジョレーの航空便利用はほぼ日本のみ）、さらに通常より2倍の運賃がかり1本あたり千円程度の運賃がかかっている事も付け加させていただきます。

カリフォルニアに4つの新たなAVAが誕生

カリフォルニアに4つの新たなAVAが誕生した。1つ目はサンタバーバラの<Ballard Canyon AVA/バラード・キャニオン>。サンタ・リタ・ヒルズAVAから東側に位置し、総面積7800エーカーの産地。現在はシラー種が中心に栽培が行なわれており、今後は更にグルナッシュ、ムールヴェードル、ヴィオニエなどのローヌ系の葡萄品種を専門とするサンタバーバラの特有産地として活動を行なう計画。ピノ・ノワールとシャルドネ以外にもサンタバーバラで取り扱い品種を増やし、上質なワイン造りを目指す重要な拠点として位置づけている。2つ目はソノマ郡内の<Moon Mountain District Sonoma County AVA/ムーン・マウンテン・ディストリクト・ソノマ・カウンティ>。10年以上指していたこの地域は総面積17,663エーカーのうち1,500エーカーで標高400~2,200フィートで葡萄栽培が行なわれている。ソノマ・バレーAVA内の小産地となり、Sonoma Valleyとの最大の違いは、ムーン・マウンテンの斜面に存在する多くの畑は、谷底と異なった特徴の味わいが出る。特に粒が谷底より小さく仕上がることから、果皮から抽出できる味わいが濃くなる味わいが特徴の一つ。またカベルネ・ソーヴィニヨンとピノ・ノワールの古木が存在し、1800年代に植えられた木が今だ葡萄を生産している。3つ目と4つ目はレイク・カウンティ内の<Big Lake-Lake County AVA/ビッグ・レイク=レイク・カウンティ>11,000エーカー、<Kelsey Bench-Lake County AVA/ケルシー・ベンチ=レイク・カウンティ>9,100エーカーの新設。レイク・カウンティはナパとソノマの北側、メンドシーノの東側にカリフォルニアの最古の湖の一つクリア・レイク湖を囲む産地。今回のBigLakeとKelseyBenchはレッド・ヒルズ・レイク・カウンティAVAの北側に位置しケルシーヴィル市を含む産地。コノクティ火山が1万年前に噴火してできた湖と土壌はミネラルが豊富で上質なソーヴィニヨン・ブランとジンファンデルおよびカベルネ・フランが盛んに栽培されている産地。人口と商業の面でレイク・カウンティの中心でありながら、今回はじめて葡萄産地として認定を受けることとなった。10月30日から導入される。



ナポレオン帝政時代のポートワイン、オークションに出品へ



ナポレオン帝政時代に製造されたポートワインが、クリスティーズ・インターナショナルが11月にジュネーブで開くオークションに出品される。第1次と第2次世界大戦中や1960年代のビンテージワインも販売される見通しだ。マセド・ポルト・ビュクス・ガラフェイラ1808年は、ポルトガルの王族がブラジルに亡命し、フランス軍がスペインで戦っていた時代に製造された。クリスティーズのカタログによると、予想最高価格は1本4500スイス・万円。ナポレオンがモスクワから撤退した年に製造されたマノエル・ペレザ・デ・アンドラデ1812年も同水準の価格での落札が予想されている。来歴の確かな歴史的価値のあるポートワインに対する収集家の需要は高まっている。今回のオークションには19世紀と20世紀前半の幅広い年代のポートワイン50本以上が出品される。

世界一ソムリエ、信州ワインを称賛

月に東京で開かれた世界最優秀ソムリエコンクールで優勝したパオロ・バッソさん（47）＝スイス＝が小諸市と東御市のワイナリー（ワイン醸造所）計4カ所を訪れ、生産されている白ワインを「世界に通用する」などと高く評価した。小諸市のマンズワイン小諸ワイナリーでは、約30種のブドウが栽培されている試験場を見学。「善光寺（竜眼）」など地場の品種を「名前は知っていたが、実物を見るのは初めて」と、タブレット型端末で熱心に写真を撮った。その後、赤と白計3種類のワインを試飲し、「白ワインは特に優秀。この地域一帯が白ワインの醸造に適しているのだろう」と述べた。東御市ではヴィラデストワイナリーを訪問。試飲したシャルドネの白ワインについて「フランスのブルゴーニュ地方の最高級ワインに匹敵する」と称賛した。同市津津の「はすみふぁーむ」とリュードヴァンも訪れた。バッソさんは同コンクールで優勝した際、「日本のブドウ畑やワイナリーを見たい」と希望。スイス在住の日本人や県観光部信州ブランド推進室の仲介で、今回の訪問が実現した。



ナパの天気

11月
最高気温：18℃
最低気温：6℃



収穫が終わり雨季が近づきます

旨みの詰まった少手な
赤ワイン6本セット
¥11,400

2012年ワイン・オブ・ザ・エイズ
世界一の称号
覇者、再び
94
シラー ナパヴァレー
9,800円（税別）